社会福祉法人光友会　Light Friend Association

希望通信
きぼうつうしん

11.12月号

編集・発行　湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市獺郷1003
TEL. 0466-48-4500

Index

■ 冬の感染症と闘う …………………………………… P1
■ ハロウィン・寿の集い・音楽プログラム… P2
■ せせらぎ会だより・希望のバトン・案山子 …… P3
■ 御所見文化祭出展・ふくし村まつり開催・リハ室の小窓 … P4

冬の感染症と闘う！

テレビでも急に冬の訪れを告げるように寒さや乾燥などに注意を促すようになりました。「今年はインフルエンザの流行が・・・」なども付け加えられると、私たちの「郷」には持ち込ませないと、一層の注意をと心が引き締まる思いになります。

勿論、このコロナ禍にあって、施設内消毒にはできる限りの対策を励行してまいりましたが、時々は作業の確認や見直しも、職員への意識付けもと繰り返し繰り返し声を上げていくことが大切だと思っています。今回は、この衛生対策の重点作業をご紹介いたしましょう。

朝一番は、次亜塩素酸ナトリウムを希釈した消毒液を数十リットル作り、床拭き用の雑巾数十枚とモップ、絞り器を準備します。全て台車に載せたら館内消毒のスタートです。住人さんへ「おはよう、消毒しますね」と爽やかな挨拶を心掛けながら、廊下や各居室の床を隅々まで念入りにモップ掛けをします。しかしながら食物の残りカスなどのごみが点在し、それを清掃しながらの消毒作業は実は結構重労働。住人さんの「ありがとう」が何よりの励みと感じながら、手すりにリモコン、コールボタン、ベッド柵等の手の触れる場所の消毒も丁寧に、丁寧に。同時に今日の住人さんの顔色は？とか状態に変化がないかの確認する事も一つ大きな役割です。保健所からご指導頂いた足裏の消毒がとても大切というお話で、トイレの出入り口には消毒液をたっぷり含ませたバスタオル等を敷き、靴底や車いすの車輪等の消毒としています。また、施設の換気も常に心掛け、プログラム活動前後の手洗い消毒、そしてマスクの着用等お一人お一人に細心の注意を払いながら、今年の冬も感染症を寄せ付けないとの意気込みで頑張っていきます。

ハロウィン

10月と聞けば「ハロウィン」と町の飾りつけに始まり、怖可愛い衣装をまとった子供達が行きかう様がすっかり定着したようです。

希望の郷でも例にもれず、今年はどんな飾りつけにしようかなとイメージを大きく膨らませて、住人さんたちと一緒に準備開始です。廊下やホールの壁に不気味な笑みを浮かべるカボチャや骸骨、黒猫などを並べて貼っていくと、いつもの場所なのに全く違う雰囲気になり、手伝ってくれた住人さんたちも思わずニヤリ!

19日恐ろしい仮装をした職員が皆様のもとを訪れて、そっと差し出すプレゼント！突然のことに驚きながらも恐る恐る手を出してプレゼントを受け取りました。でも、美味しそうなスイーツと分かると、満面の笑顔に早変わりです。秋の楽しい行事の一つ、充分に味わうことができました。

寿の集い

9月14日今年も65歳以上の12名の方に寿の集いと称して、お祝いの会をしました。

施設長からのお祝いの言葉は放送にてお伝えし、皆様のご健康とご長寿をお祈りいたしました。お一人お一人には赤いちゃんちゃんこを着ていただいて、記念撮影をしました。緊張しつつもとてもいい笑顔が実に印象的でした。

音楽プログラムが熱いんです

日中活動プログラム数は20以上あり、どのプログラムもとても人気がありますが、今回は、「音楽の会」、「ジャズ演奏」、「ミュージックホール」をはじめとした音楽系プログラムでの新しく入居された3名の方の元気な様子をご報告です。

室内に響き渡るすばらしい歌声が自慢の平野さんは音楽の知識が豊富で歌に関するエピソードなどをプログラム参加者にいろいろ教えてくれます。高橋さんは両手に鈴を持って元気よく鳴らし、歌っているとだんだん気分がのってきて踊りも出てきて実に楽しそうです。体全体でリズムを取り力強くタンバリンを叩く橋本さんも演奏大好き、歌を歌うの大好きで、終始笑顔が絶えません。

新しく入居された方たちの活躍はプログラム参加者全員の刺激にもつながり、「歌、上手だね。」、「今日は良かったよ。」などの感想を言い合い、「次いつやるの。」と次のプログラムまで待ちきれない声をたくさんいただくようになりました。

せせらぎ会だより

霜月や刈田に生いる浅緑（生）

11月（霜月）。

稲刈りを終えた一面の刈田は、熱戦を繰り広げた夏の甲子園球場に似ている。熱戦のシーズンを終えたグラウンドに流れる込む爽やかな秋風もまた、しかりである。高揚と静寂の入り交じるコントラスト、その達成感に満ちた情景が実に良く似ている。

農家にとって田畑は正にホームグラウンドであるからだ。ましてや、稲作農家にとって、昨今の異常気象を伴う自然相手の仕事は特に難しいものがあるに違いありません。

時に、人智を超えた災害ニュースに接すると、その労苦の程を垣間見ることができます。さいわい災害の影響が少ない恵まれた地域での米作りは、今年も無事にそのシーズンの幕を下ろしました。郷の周辺も、すでに収穫を終えた刈田が広がっている。来るべき季節を迎え入れる準備をととのえた落ち着いた風情をかもし出しています。

さて、私ごとになりますが、このたび郷の居室変更委員会の決定に基づきナイトケアセンターに引っ越しを致しました。自治会役員としての役割は引き続き兼務してまいります。ご承知おきのうえ宜しくお願い致します。

今年も余すところ二ヶ月。アフターコロナを見すえた居室変更も一段落つきました。まだまだ混沌たる世界情勢の予断は許しませんが、目的地を見失わないように、しかるべき原点に立ち返り挑戦の一歩を踏み出したいと思います。

皆様も、秋から冬に向かうこれからの時節、くれぐれも御自愛のほどお過ごしください。

文責．自治会（K.I）

希望のバトン

私の楽しみ

湘南希望の郷　田中 亜紀子

広田さんからバトンを受け継いだ希望の郷の田中亜紀子です。私は旅行が大好きです。今まで行った中で私が魅了された所を紹介したいと思います。

そこは観光ではなく、登山をした時に訪れた福島県檜枝岐村です。観光よりも、登山や川釣りで訪れる人達が多い場所で、とにかく自然が最高に素晴らしかったです。夏に行ったのですが、青々とした木々が村全体を覆っていて、川の透明度も抜群で、ヤマメやイワナが沢山泳いでいて、ゆったりした時間が流れていた、ここにずっといたくなるような感覚になるような場所でした。

もちろん温泉もあります。時期限定みたいなのですが、山椒魚なんて珍味も食べました。(本物みたら、食べるのに躊躇してしまいますが…)

一度訪れた場所は次回も行きたい！とあまり思えないのですが、ここは、また行きたいなと思えるような場所でした。

他にも、鳴門の渦潮、竹富島の星空、伊勢のおかげ横丁散策、寝台列車の旅も魅力的でした。

今はコロナ禍で、旅行も自粛してしまいますが、また、色んな所に行ける日が来たら、魅力的な場所探しの旅が楽しみです。

次のバトンは、ケアセンター辻本亜希課長に渡します。

案山子

重そうに頭を垂れた稲穂が一面黄金色に色付く頃、獺郷の道端には「彼岸花」の旗が並ぶ。背伸びをして川の方を眺めると真っ赤な彼岸花の帯が鮮やかに筋を描いている。と、そこに案山子？ 結構おしゃれな格好で、田んぼのど真ん中で、腕を大きく伸ばして。思わず記念写真を一枚。素敵な秋が撮れました。

御所見文化祭

10月15日(土) 16日(日)、御所見公民館にて御所見地区の「第43回文化祭」が開催され、アクティビティのプログラムで作った絵画や陶芸作品をはじめ、今回は希望の郷の共同作品としてハロウインの貼り絵を出展しました。力作ばかりの作品が並ぶ中、「沢山の人に見てもらいたいね。」と住人さんが心を一つにして完成させた貼り絵は、展示会場でもひと際目立ち、多くの来場者にご鑑賞いただけました。

第29回 光友会ふくし村まつり

11月19日(土)、湘南ふくし村にて村まつりが開催されます。希望の郷としては、昨年同様に施設内にてオンラインによる参加（ステージ発表視聴、抽選会）を予定しております。

職員表彰

全国身体障害者施設協議会より、15年以上の勤務があり、身体障害者福祉の向上に貢献されたことで永年表彰を笹井俊二さん、広田勝紀さんが受賞されました。

◆11・12月の予定◆

健康課より

11月の予定

藤沢病院　石井Dr.	24日(木)
厚誠会歯科検診	1日(火)　8日(火)　15日(火)　29日(火)
御所見病院　多田隈Dr.	9日(水)　30日(水)

12月の予定

藤沢病院　石井Dr.	22日(木)
厚誠会歯科検診	6日(火)　13日(火)　20日(火)　27日(火)
御所見病院　多田隈Dr.	14日(水)　28日(水)

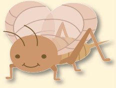
平行棒

皆さんが「リハビリテーション」をイメージしたときに思い浮かべやすいのは、平行棒だと思いますので、今さらご説明するのはかえって失礼でしょうか。２本の横棒に掴まって歩くのですが、安定性が大切な為、とても重い道具です。

ケガや病気をして「久しぶりに歩く」時に、両手で掴まって立ち上がる時の緊張感。「足に力を入れるってどんなだったかな。」「けがをした足に体重をかけたら痛かったり、転んだりしないかな。」と掴まる手が震えるほどに力を入れる人もいます。

足に力が入りにくくて、普段は車いすを使っている人にとっては「これに掴まれば安心して歩ける」力強い相棒（文字通り）です。「今日は、何往復できるかな。」と意欲満々で来室されます。

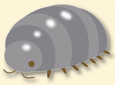
編集後記



僕の隠れた趣味(?)について話したいと思います。

それは、YouTubeで虫の生態を観察する事です。僕は本当は虫が苦手で、足の数が多いのや音を出す虫は、見る事は出来ても触ることができません。

最初は、自分が知らないから苦手なんだと思って、ある意味克服するつもりで見始めたんですが、堂々と触って観察している実況者を見ていると、自分も虫が好きになって触れるかも!? と錯覚させてもらえます。



虫の生態は勉強になることも多いので、ぜひ皆さんにも見てみてほしいいと、おすすめです。　T,S.